

平成 28 年 6 月 13 日

各 位

会社名 株式会社シード  
 代表者 代表取締役社長 浦 壁 昌 広  
 (コード番号 7743・東証二部)  
 問い合わせ先  
 常務執行役員管理本部本部長 片山 和弘  
 TEL 03-3813-1111 (大代表)

## 固定資産の取得(鴻巣研究所新棟(3号棟)建築)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、生産能力増強や新素材のコンタクトレンズ製造に対応することを目的として、下記のとおり固定資産を取得(鴻巣研究所新棟建築)することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 取得の理由

当社鴻巣研究所の生産能力(1・2号棟合算値)は、現在「2,500万枚/月産」であり、目下、進行中の製造設備の追加導入が完了します2016年12月以降は『3,250万枚/月』となる見込みで、現有設備でのフルキャパシティとなります。しかしながら、ピュアシリーズの出荷が好調であり、また、今後のさらなる国内シェアの拡大や海外向け製品への対応、ならびに、今後投入を予定しております新製品等の開発、製造のためには、一定の製造基準を満たす施設・設備が必要になること等を鑑み、新棟(3号棟)を建築することといたしました。

#### 2. 取得資産の内容

(1)所在地	埼玉県鴻巣市袋1030番7
(2)用途	コンタクトレンズの製造設備
(3)総投資予定額	約52億円
(4)資金計画	一部リースによる貸借と金融機関からの借入れ及び自己資金(詳細未定)
(5)建設期間	着工予定:2016年11月 / 竣工予定:2017年9月
(6)完成後能力等	1日使い捨て及び新素材のコンタクトレンズの製造が可能となります。 現時点では、「1,000万枚/月」規模の生産能力を3号棟では予定しております。
(7)その他	建築面積:6,484.4m <sup>2</sup> 延床面積:12,580.9m <sup>2</sup> (参考)1号棟:14,180m <sup>2</sup> / 2号棟:9,520m <sup>2</sup>

#### 3. 今後の見通し

3号棟の製造設備導入後の本格稼働は2018年3月期となるため、本件による当期業績に与える影響は軽微であります。今後の進捗状況等により、業績に影響を与える事象が発生すると判断した場合、また、投資額等の詳細事項が確定した際には、速やかに開示をまいります。

以 上

《参考》3号棟含めた鴻巣研究所全体の鳥瞰図

